



ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2011年8月号 いのま まもる 飯沼 守 書

わくわく商店街

町内活性化を目指し、社協と商工会の協同で「わくわく商店街」の第1回目を平成23年7月19日(火)に開催しました。会場は、つつみ住民活動センターの一室を使い、町内の賛同いただいた商店が商品を持ち寄り、販売しました。野菜・菓子類・生鮮食品・調味料・福祉用具等、幅広い商品がそろいました。利用された方から「どんな物があるのか試しに来てみた。久しぶりに会った友人もいて楽しかった。また来たい。」「年間を通して良いお店になるのを期待している。」との声をいただきました。

近隣の大型店が盛況となっている今日で、身近な地域で和気あいあいと買い物をしていただき、話に花を咲かせ笑顔いっぱいの会場になりました。外出するきっかけや楽しみとなる、そんな取り組みになっていく事を願い今後も開催していきます。

「わくわく商店街」の送迎には条件がありますが、買い物はどなたでもご利用いただけます。ぜひ、ご都合をつけておいでください。
次回以降の開催は8月9日(火)・9月6日(火)です。



災害ボランティア募集

東日本大震災への復興支援として「災害ボランティアバスパック」への協力者を募集します。

- 実施日 平成23年9月3日(土)～9月6日(火)※移動日含む
- 活動場所 岩手県大槌町
- 活動内容 浸水世帯泥上げ及び片付け、瓦礫撤去、復興に向けての環境整備等
※相手先の要望により活動内容が変わる場合があります。
- 個人負担 宿泊費(3泊:21,000円)、4日分の昼食代
- 持ち物 汚れても良い服装(長袖・長ズボン)、長靴・底の丈夫な靴(必要に応じて安全靴や鉄板入りの長靴)、着替え、手袋(ゴム製が良い。軍手、滑り止めがついた物)、ゴミ袋、タオル、ウェットティッシュ、帽子、飲料水(塩分を含んだスポーツドリンク)、身分証明書(運転免許証、健康保険証等)、防塵マスク、ゴーグル(コンタクトレンズ使用者)、その他各自必要と思う物
- 事前説明会 出発の1週間前程度に実施します。
- 申込み ボランティア保険へご加入いただく為、町社協へ直接お越しください。

《お問合せ先》町社会福祉協議会 電話:33-1105 有線:2038

*福祉通信『ちからこぶ』は、再生紙を使用しています。

つつみデイサービスセンターを開所して2ヶ月が過ぎました。

平成23年6月に開所した「つつみデイサービスセンター」ですが、皆様のご理解とご協力により、2ヶ月が経ちました。楽しく笑顔あふれる毎日を利用者さんと一緒に過ごすことができ、職員一同、嬉しく思っております。今回は、つつみデイサービスセンターの様子と利用者さんにご感想を伺いましたので、ご紹介します。

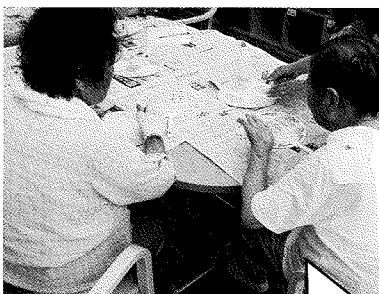


《午前中の様子》

午前中は、体操後に長い廊下を使い歩行練習を行っています。その後は自由に過ごしていただき、製作やパズル、塗り絵や折り紙などをしたりします。また、リハビリ室にて運動や囲碁をされたり、利用者さん同士で楽しく過ごされています。

《リハビリ室の様子》

リハビリ室には、「もぐらたたき」などのゲーム機をはじめ、自転車や囲碁、大正琴や製作など、ご用意させていただいている。「リハビリ」にこだわるのではなく、楽しく運動をしていただいたり、物作りに参加していただいている。



《畑の様子》

つつみデイの近所の畑では、利用者さんと職員が一緒に畑作りをしています。利用者さんにご指導していただき、野菜を育てています。収穫が楽しみです。



《製作の様子》

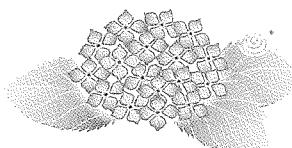
7月の製作では、うちわ作りを行いました。和紙に思い思いの色付けをしていただき、世界に1つだけの素晴らしいうちわができました。月ごとに様々な製作を計画しています。



利用者さんから、キレイな花をいただき、飾させていただいている。花瓶敷きも利用者さん手作りの物です。また、木で作られた動物の置物も、お持ちいただきました。皆さん、ありがとうございました!!

《利用者さんからの感想を紹介します》

- ・昼休みは、ベッドで寝ているみたいで、とても気持ちよく休めて嬉しい。
- ・建物がきれいで設備もとても良い。トイレが使いやすい。
- ・皆さん親切にしてくださり、楽しく過ごしている。
- ・リハビリの器具がたくさんあるので嬉しい。
- ・自分の時間を、自分のペースで過ごせるので嬉しい。安心して自分のペースで1人で歩ける。
- ・ここへ来ると皆が親切にしてくださり、仲間もたくさんできたので本当に嬉しい。
- ・開放感があって良い。いろいろな製作ができるので嬉しい。
- ・お友達とゆっくりお話ができるので良い。レクリエーションも楽しい。
- ・お昼寝布団がとても具合がいい。
- ・自由行動ができるので嬉しい。
- ・ゆっくりと時間が流れているのが良い。家庭的で良い。



たくさんのご意見・ご感想ありがとうございました。今後とも職員一同、利用者さんに快適に過ごしていただけるよう努力してまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。



みんな元気!いきいきサロン!!

やよいの会(7/23)

沓野伝習館で「やよいの会」がありました。輪投げに挑戦をしたところ、最初は全然入らなかった方も、2回目には連続で入るようになり周囲から歓声と拍手があがりました。輪を投げるときには、ユニークなかけ声で投げる方がいて、場を盛り上げていました。適度な運動をして、大いに話をして暑いながらも楽しいひと時を過ごしました。



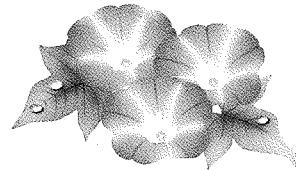
Information

***** 慰靈友好親善事業「戦没者遺児による慰靈友好親善訪問」*****

(財)日本遺族会では、政府の委託ならび補助を受け「戦没者遺児による慰靈友好親善事業」を実施しております。この事業は、戦没者遺児に対する慰藉の一環として、父等を国に捧げた戦没者の遺児が、一度は亡き父等の眠る地に赴き心ゆくまで慰靈追悼を行うとともに、現地の方々との友好親善を深めることを目的としています。

>>募集要項<< 予定地域 12 地域

- 予定期間 平成23年10月1日(土)～平成24年3月29日(木)の期間
各地域によって宿泊日数は異なります。
- 募集人員 20人～120人
- 参加資格 戦没者遺児
- 参加費用 10万円(集合場所までと、解散後の帰宅交通費は個人負担となります。また、燃料費の高騰、諸事情により値上げする場合があります。)
- 申込方法 山ノ内町遺族会へお申込みください。
・集合場所につきましては、参加者の募集状況により、変更する場合もあります。
・実施時期、日程等につきましては、相手国の事情等により変更や取りやめとなる場合がありますので、予めご了承ください。
・各地域の班分けについては事務局で行いますので、参加される方は班を選ぶことはできませんので、予めご了承ください。
- お問合せ 山ノ内町遺族会事務局(つつみ住民活動センター)電話:33-2810 有線:4280



***** 山ノ内町身体障害者福祉協会「日帰りの旅」*****

会員同士の親睦と交流を深め、この機会にご家族の方にも参加していただき、秋の白樺湖を満喫しいただくことを目的としています。それに併せ、介助ボランティアを募集しておりますので、詳細はお問合せください。

- 日 に ち 平成23年9月8日(木)
- 見学場所 尖石考古縄文博物館、白樺湖アート21、世界の影絵・きり絵・オルゴール館
- 参 加 費 6,000円
- 対 象 者 山ノ内町身障協会員及びご家族、ならびに協力者
- 募 集 人 員 70名程度
- 持 ち 物 障害者手帳、常備薬、各個人で必要と思われる物
- そ の 他 バスの乗降に支障のある方・車いすをご利用の方にも安心して乗車できるリフト付きバスを使用します。また、介助が必要な方はボランティアが同行しますので、事前に申込みください。
- 申 込 先 山ノ内町身体障害者福祉協会または町社協へ、参加申込書と参加費を添えて平成23年8月12日(金)期限厳守でお申込みください。
- お問合せ 山ノ内町身体障害者福祉協会(つつみ住民活動センター)電話:33-2810 有線:4280



平成23年度 日本赤十字社寄付金及び社費

1,698,219円 (平成23年7月29日現在)

皆様から寄せいただいた寄付金及び社費は、国際活動・災害救援活動・救急法等に有効に使われます。山ノ内町では、炊き出し実習や日赤奉仕団活動、被災地への支援活動等に役立たせていただきました。ご理解ご協力ありがとうございました。

~社協の予定~

8月

9 火	・結婚相談所	・わくわく商店街
10 水	夏休みボランティア体験教室 (イス・プランター作り)	
11 木	・ほのぼのランチ	
12 金	・脳元気教室	
13 土	デイサービス・配食はお休みです	
14 日	デイサービス・配食はお休みです	
15 月	デイサービス・配食はお休みです	
16 火	・結婚相談所	
17 水		
18 木	・ほのぼのランチ	
19 金	・脳元気教室	
20 土	・紙芝居の会	
21 日		
22 月		
23 火	・結婚相談所	
24 水	県身体障害者福祉大会 (塩尻レザンホール)	
25 木	・ほのぼのランチ	
26 金	・脳元気教室	
27 土	・第7回ゲーゴルゲーム全国大会	
28 日	・上条区おたつしや会 ・関東地区母子寡婦福祉大会	
29 月	・共同募金会委員会 ・社協理事会	
30 火	・結婚相談所	
31 水	介護者リフレッシュ教室 (木島平・飯山バスハイク)	
1 木	・ほのぼのランチ	
2 金	・脳元気教室	
3 土	・町防災訓練	
4 日	災害ボランティアバスパック (岩手県大槌町)	
5 月		
6 火	・結婚相談所	・わくわく商店街
7 水	・デイバイキング昼食 ・第60回県社会福祉大会	

社は 安全・尊厳・満足=地域住民のみなさまと共に歩む社協=

●福祉通信からこぶ 平成23年8月9日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 3371-2(山ノ内町地域福祉センター内)TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 うさぎや印刷

社協会費のお願い

山ノ内町社会福祉協議会では、「一人を支え、地域を支え、つくり出そう安心な町」をめざし、多くのボランティア活動や、区・組等での福祉活動、また生徒・児童による福祉教育が繰り広げられています。こうした活動をサポートし、地域福祉を担うため社会福祉協議会の会員になっていただけますよう、全世帯の皆様に格別のご協力をいただけますようお願い申し上げます。

更生保護女性会 会員募集

社会に対する温かい関心と母親としての優しさを少しの余暇があれば、どなたでもできるボランティア活動です。現在40名の会員で活動をしています。明るい社会を築くために、一緒に活動しませんか?

【問い合わせ】町社会福祉協議会

電話: 33-1105 有線: 2038

TAKEZOU の4コマ漫画

~生活に笑いをお届けします~



アサギマダラ

志賀高原などで夏に良く見られる『アサギマダラ』というチョウは秋気温の低下と共に九州や沖縄の南方方面に1000キロ以上移動をするそうです。あまり羽根をバタバタさせずゆったりとした飛び方に感動します。(山)